

2014年（平成26年度）複数年サイクル点検評価レポート【施策評価】

分野名	Ⅲ 魅力と活力ある快適な地域づくりの推進	施策 No.	31	施策名	暮らしやすい快適な都市環境の確保（ヒートアイランド現象の緩和）
-----	----------------------	--------	----	-----	---------------------------------

目的、内容	風・緑・水の冷却作用の利活用、建物・自動車からの人工排熱低減、建物・地表面の高温化の抑制により、ヒートアイランド現象を緩和する。 ※「大阪府ヒートアイランド対策推進計画」における2025年の目標 ・住宅地域における熱帯夜数（地球温暖化による影響を除いて最低気温25℃以上となる日数）を2000年より3割減 ・クールスポットを創出し夏の日中の熱環境を改善			
副次的効果、外部効果等	人工排熱削減は、家庭及び事業所の低炭素化に資する。 高反射化・外断熱化は、建築物内の空調負荷の削減を通じて、家庭及び事業所の低炭素化に資する。			
関係法令、行政計画等	ヒートアイランド対策大綱（国 2013年7月改訂）（関係府省によるヒートアイランド対策推進会議） ヒートアイランド対策マニュアル（環境省 2012年3月） 府温暖化防止条例 大阪府ヒートアイランド対策推進計画（2004年6月） 大阪府市ヒートアイランド対策基本方針（2014年3月） 環境省ヒートアイランド対策ガイドライン（2012年度改訂）			
国等の政策、社会情勢等	2013年7月より中央環境審議会地球環境部会 気候変動影響評価等小委員会において温暖化の影響への政府全体の「適応計画」策定に向けて審議			
施策実施に要したコスト（職員人件費を除く）	事業のコスト（千円）	2011年度（決算額）	2012年度（決算額）	2013年度（決算見込額）
	環境目的の事業費	5,380	0	0
	本施策が主たる目的であるもの	5,824,259	5,712,288	6,282,515
	環境以外の目的を含む事業費	0	0	0
取組指標及び実績 （施策効果の定量評価）	名称	把握方法	実績	
	① 2000年以降の地球温暖化の影響を除外して最低気温25℃以上となる日数（7月～9月）	大阪府ヒートアイランド対策推進計画の進捗管理において把握	大阪：46日（2000年）、41日（2011年） 豊中：36日（2000年）、32日（2011年） 枚方：29日（2000年）、24日（2011年） ※5年移動平均	
施策の進捗状況	計画の主な内容	進捗状況*	主な事業の名称	事業の実施状況
	人工排熱の抑制	☆☆	府有施設ESCO導入事業	（2013年度）16事業31施設において実施（2004年と比較して7事業・19施設増）
			太陽光発電設備の導入	（2013年度）44.9万kW（2004年3.3万kW）
	建物・地表面の高温化抑制	☆☆	温暖化防止条例による規制	屋根面・壁面の高温化抑制を促進（2013年度）届出1,463件
			自然環境保全条例による規制	建築物や敷地の緑化を促進（2013年度）緑化届出3,822件、緑化面積220.8ha
			歩道透水性舗装整備	（2010～12年度実績）236,313m ²
	風、水、緑の冷却作用の利活用	☆☆	クールスポットの創出	（2012年度選定）クールスポット百選119箇所、みどりのクールスポット92箇所
			打ち水実施	（2008～13年度 イベント等での実施日数）406日
		公立小学校の校庭の芝生化	（2009～12年度）182校で20.4haの芝生化を実施	
		府営公園開設	（2013年度開設面積）968.2ha（2004年度比84.3ha増）	
※進捗状況：☆☆☆計画以上の進捗／☆☆計画どおり／☆計画以下の進捗／△計画とは異なる事業内容で進捗 事業の実施状況については「今後の温暖化対策について」（H26年11月 府環境審議会答申）における、「大阪府ヒートアイランド対策推進計画（H16.6）」の取組み状況より抜粋。				
評価	評価	理由等		
	施策目的の達成状況	達成に向けて順調に推移	取組指標①は2000年に比べ減少している。	
	事業・工程の進捗状況	計画どおり進捗		
計画見直し又は改善事項	見直し・改善点の有無	見直し・改善点の内容等		
	目標	—		
	施策の方向・主な施策	有 「今後の温暖化対策について」（H26年11月 府環境審議会答申予定）における今後の取組みの方向性の観点から、見直しを検討		
	工程表	—		
	その他の改善事項	無		
関係課室	地球環境課			

環境総合計画部会委員による点検（所見）	点検評価手法の適正さについて	評価結果について	計画の見直し又は改善方針について
	妥当である	妥当である	妥当である